

桃李の里



福島市中野小学校

学校だより

発行：校長 益子 朗

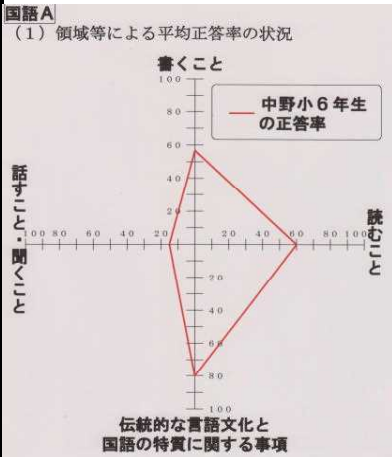
平成二七年年度

全国学力学習状況調査 結果発表

先日、新聞などでたびたび報道されておりましたが、去る4月21日（火）に実施された今年度の全国学力学習状況調査の結果が発表されました。状況調査の結果が発表されたのは、今年度は、全国的に学力が向上していることが、調査の結果から見て明らかです。また、今年度は、全国的に学力が向上していることが、調査の結果から見て明らかです。

平成27年度 平均正答率の比較

	福島市	福島県	全国
国語A	72.4	71.0	70.0
国語B	65.2	65.3	65.4
算数A	73.8	74.3	75.2
算数B	42.3	42.4	45.0
理科	61.5	60.7	60.8



各教科の傾向は次の通りです。【国語A】(左図)「読むこと」は全国・県より優れています。一方「話すこと・聞くこと」は全国・県より優れています。

全国・県・市平均と比べて

国語A：やや低い。

国語B：やや低い。

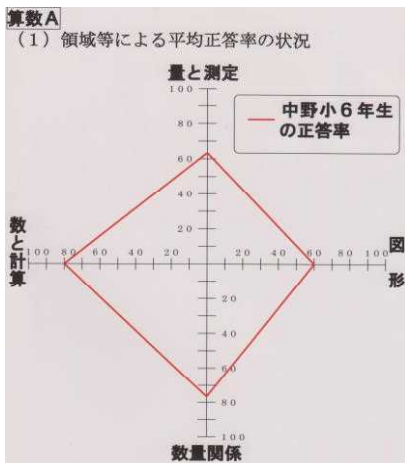
算数A：やや低い。

算数B：低い。

理科：ほぼ同じ。

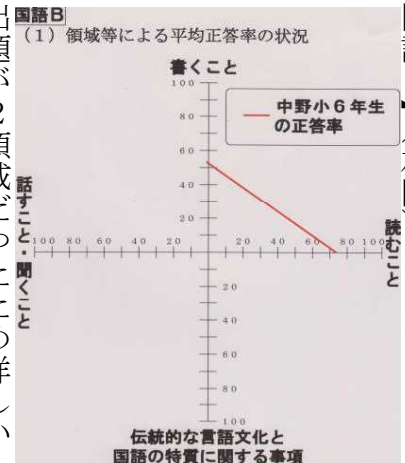
出しても、それが必ずしも本校の児童の実態を表しているとは見えません。むしろ結果を個人毎や領域毎に分析して今後の対策を講じていくことが大切ですが、ひとまず結果は左記のようになります。

【算数B】(下図) 全国も県も全体に正答率が低か

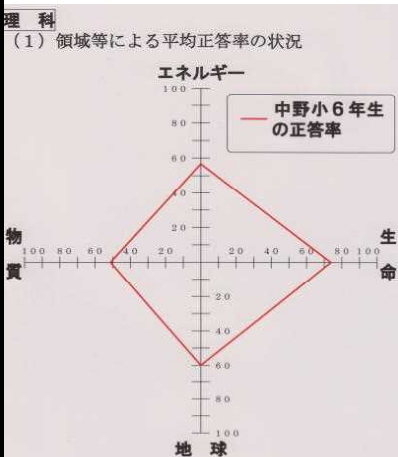


【算数A】(左図) 全国や県と大きな違いはありませんが、「量と測定」・「数量関係」は、やや苦手だったようです。

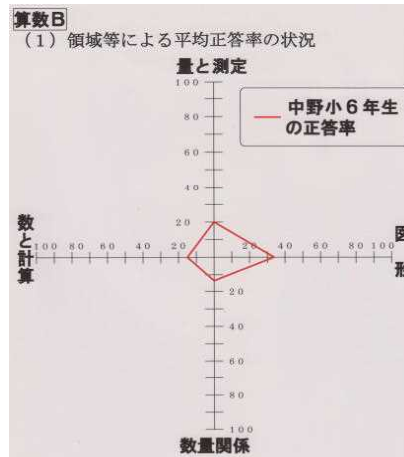
分析は、出題が2領域だったため、詳しくは、しにくいのですが、「読むこと」は、やや得意、「書くこと」はやや苦手という傾向がみられます。



【国語B】(左図) とは、かなり苦手だったようです。



【理科】(左図) 全国や県・市とほぼ同じ正答率を残した教科です。領域別では、手を不得手がやや「エネルギー」・「物質」は、やや得意で、「生命」・「地球」は、得意で、特に「生命」は、自信を持ってよい領域です。



本校の6年生は、かなり苦戦したようです。全領域、対策を講じたと思います。組むなど、対策を講じたと思います。